



下都賀地区地域コーディネーター養成研修

互いに育ち合うことができる豊かな人間関係(『育ちあう絆』)づくりと、学校・家庭・地域の教育力向上を図るため、地域と学校の関係づくりを担う地域コーディネーターの役割等、基本的な知識や技術の習得を目指して、地域コーディネーター養成研修を実施しました。

初回は、「学ぼう!地域連携の意義」をテーマに、なぜ、地域と学校が連携・協働して子どもたちを育むのかについて、講話や演習を通して学びました。第2回は、現地に足を運び、地域の「ヒト」「モノ」「コト」を確認しながら、地域の人、組織、団体とのつながりづくりを行いました。第3回は、実際の場面を想定し、よりよい学びにつながるコーディネートの手順について、互いの計画を発表し合いながら学びを深めました。

【参加者の感想】

- ・地域コーディネーターやその担当者として実践されている方々の意見を聞くことができ、大変ためになりました。他市町との情報交換もできて有意義な時間でした。
- ・様々な立場の方の計画が聞け、新たな視点をもつことができました。今後に生かしていきたいです。



下都賀地区ふれあい学習ネットワーク 兼下都賀地区生涯学習研究会第2回研修会

2月1日(木)、小山市桑市民交流センターを会場に、『みんなをつなぐ 学びのバリアフリー ～障害者と学び合い、つながり合う機会の充実に向けて～』をテーマに、下都賀地区ふれあい学習ネットワーク兼下都賀地区生涯学習研究会第2回研修会を開催しました。共生社会の実現に向け、障害がある人もない人も、いろいろな体験をとおして、たくさんの人と関わる心地よさや学ぶ楽しさを味わうことをねらいとして、参加者みんなでパン作りやレクリエーションの体験学習を行いました。会場には参加者の笑顔があふれ、学びをとおして参加者同士がつながり合う機会となりました。最後に互いの感想を共有し、これから学んでみたいことの意見交換を行いながら研修を振り返りました。今後こうした機会が広がっていくよう、働きかけていきたいです。

【参加者の感想】

- ・なかなかこういう機会がないので、みんなできてよかったです。
- ・今日は有意義な時間を過ごさせていただきました。今後の講座企画につなげていきたいです。
- ・勉強になることが多く、参加者の皆様が楽しそうにされており、とてもよい研修会だったと思います。



野木町 夏休み宿題支援教室

野木町公民館では、地域の方々の知識や経験を活かした取り組みとして、町内の小学生を対象に毎年「夏休み宿題支援教室」を開催しています。

4日間に渡り開催されるこの教室では、7名の講師の皆さんが「宿題おたすけマン」となり、作文の部で40名、絵画・ポスターの部で80名の子どもたちを支援してくださいました。

保護者や子どもたちから大好評の企画で、「言葉の使い方や作文の決まりなどが分かった。」「色合いについて詳しく知ることができた。」「来年も教えてほしい。」といった声をいただきました。このような様々な人達との交流活動を通じて、子どもたちの成長を応援し、「生きる力」を育んだり、学校・家庭・地域の連携を深めたりしていきたいです。



栃木市 栃木市民大学実践講座 「多文化共生コース」

国籍は違っても、同じ市内で生活しているのだから、よりよい友好関係を築き、互いに居心地のよい環境を整えていきたい。そのような願いのもと、今年度から「多文化共生コース(連続5回講座)」をスタートさせました。

参加者の国籍は、ブラジル、インドネシア、パキスタン、バングラデシュ、ネパール、シリア、ニジェール、ニッポンと多国籍です。共通言語となる「やさしい日本語」を学び、チャパティの調理実習、畳文化についての体験活動、多文化共生を考えるグループ協議などを行っているうちに、お互いの距離はグッと近づいていきました。講座の前には、「また会ったね!」とあいさつを交わし、講座の終わりには「また次が楽しみだね!」と Bye Bye します。表情は、もちろん😊😊😊😊です。(講座の様子は、ぜひ下のQRコードからホームページをご覧ください)

講座が修了した後も、参加者同士はつながり合っています。日本語の勉強や高校受験の手伝い、地域行事に誘い合って参加、イベントへの参画などなど。国籍は違っても、つながりは深まり、そして広がっています。



「共生社会の実現に向けて」PART4 「下都賀地区ふれあい学習ネットワークに向けて」

12月1日(金)に行われた第3回下都賀地区ふれあい学習推進会議では、下都賀地区ふれあい学習ネットワークにおいて、障害者と様々な人々が共に学びをとおしてつながる機会を作るために、どのような活動をしたらよいか話し合いました。具体的な活動が決まると、その活動にはどんな配慮が必要か、また、研修の参加者をどのような方法で募集したらよいかなど、ふれあい推進委員がそれぞれの立場で活発に意見を出し合いました。